

管内市町職員と土木事務所職員との合同現場研修会を実施しました！！

～大規模特定河川事業 雉子尾川河川改修工事現場～

蔵王山も雪帽子を冠り，天気予報で伝えられる気温も日に日に下がる中，穏やかな天気にも恵まれた12月8日（木）の午後に，管内全9市町からの参加者24名と土木事務所職員11名計35名が参加し，丸森町大内地内で施工中である雉子尾川大規模特定河川事業のうち「中平橋上部工工事」と「排水樋門本体工事」について現場研修会を実施しました。

「宮城県土木・建築行政推進計画（2021～2030）」にある市町村パートナーシップの取り組みとして行った意見交換の中で，「他の自治体の事業箇所を見学したい！」「業務に追われる中，研修のために遠方に出張する時間が取れない！」と言った意見が多かったことから，今回，大河原土木事務所では計画された所内職員向けの現場研修会に，事業担当班や施工業者の協力を得て，管内の市町職員も参加する現場研修会として開催したものです。

参加の募集通知から実施までの期間が短かったものの，管内市町からの参加者が予想よりも多く，現場研修会のニーズが高いことが強く感じられました。今後も，土木事務所職員と共に管内市町職員の技術力向上や人材育成のために，積極的に開催してまいります。



大規模特定河川事業 雉子尾川河川改修

●中平橋上部工工事

請負業者：東日本コンクリート（株）

施工概要：中平橋上部工継ぎ足しL=64m（鋼2径間連続非合成钣桁）

研修内容：上部工床板施工状況

●雉子尾川排水樋門本体工事

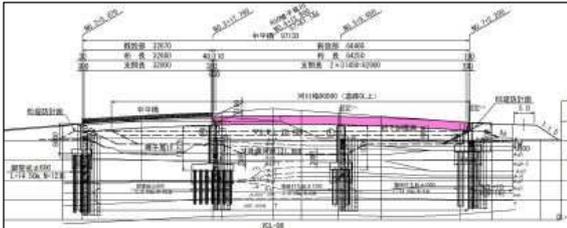
請負業者：（株）本田組

施工概要：築堤工 V=950m 函渠工（H=2.1m×B=3.75m×2連）L=26.5m  
地盤改良工中層混合処理）V=3,176m<sup>3</sup> 護岸工 A=902m<sup>2</sup>

研修内容：地盤改良（WILL工法）施工状況



高野副所長（技術担当）の挨拶



中平橋上部工工事

上部工架設状況（10月）



雫子尾川排水樋門本体工事



地盤改良工施工状況

